

健康メモ

蕁麻疹

広島市西区医師会理事
山本皮膚科医院院長 山本 匡

ある日突然、

激しい痒みとともに蚊に刺されたような発疹が出たことはあり



ませんか。そして、掻くとみみず腫れに広がり数時間もすると自然に消退する、もしくは新たな場所に痒みと発疹を繰り返す。それは蕁麻疹です。蕁麻疹は数人に一人が経験すると言われるほどよくある病気です。

経験した事のない痒みや発疹が突然出た事に、不安を感じられるのでしよう。蕁麻疹で受診される方の多

くは、「これは、内臓の異常で起こるのですか」「何の食べ物があったのでしょうか」「何のアレルギーで起こったのですか」と質問されます。

まず、蕁麻疹が内臓の異常で起こるかについて、実際にはそのような事は稀です。しかし、蕁麻疹様の発疹が全身の病気と関連する事があるのも事実です。それ故、正しく診断されることが重要です。

次に、食べ物で生じるかについて、昔から、卵、豚肉、青魚が原因とよく言われますが、実際にはそれほど多くありません。確かにこれらの食品には、蕁麻疹を惹起するヒスタミンが多く含まれているので、その関与は否定できません。しかし、普段食べて何も起こらない事から、それだけでなく感冒やストレス等が加わることにより、起こりやすくなると考えられます。

それから、蕁麻疹とアレルギーの

関連について、アレルギー性の蕁麻疹は、蕁麻疹全体の数%でしかありません。アレルギー性のもは再現性があり、アレルゲンが体内に入ってからすぐに症状が出るので、多くの方はご自分で気づいておられます。重要なことは、アレルギー性のもので初めは蕁麻疹（皮膚の症状）だけであっても、繰り返すうちにアナフィラキシーショックを起こすかも知れない事です。アナフィラキシーショックは命に関わる病態あり、そのような蕁麻疹には十分な対策が必要です。

以上、一口に蕁麻疹と言っても色々な種類や原因があります。蕁麻疹の症状を繰り返す方は、皮膚科またはアレルギーの専門医を受診されることをお勧めします。



広島市医師会

www.city.hiroshima.med.jp